

いじめの疑いのある情報

さ 最悪を想定して
し 慎重に
す 素早く
せ 誠意をもって
そ 組織的に対応する

<日常的・定期的な情報収集>

※教師のアンテナを高くして・・・教師の目撃や観察・児童生徒等からの情報

※子どもに寄り添う中で・・・児童本人からの訴え・仲間からの訴え・心のアンケート ここタン

※地域や保護者との信頼関係作りの中で・・・保護者からの訴え 他の保護者からの情報

地域からの情報 など

複数の職員へ
報告・相談

情報をつかんだ職員

いじめ対策監
支援本部直ちに報告(報告様式&電話)
学校安全支援課へ報告

学級担任

いじめ対策監

校長 教頭

本事案対応の方針決定

学年主任

いじめ対策チームの組織

いじめ対策チーム

関係職員招集→組織的対応(流れ、役割等)

※校長・教頭・教務・生指・教相コーディネーター・
該当学年主任・担任・(有識者)・いじめ対策監必要に応じて
校長まで
各自報告

生徒指導主事

情報共有

情報源の児童等
から聞き取り身近な児童から
聞き取り被害児童が所属する集団の
リーダー等から聞き取り辛さや不安に
寄り添う

情報集約・事実認定

校長 教頭
いじめ対策監最優先で対応
(自習にしてください)・複数(2名以上)の
チームでの聞き取り
・事実特定ができるま
で聴取することに徹
する。被害児童から
聞き取り加害児童から
聞き取り学校安全支援課へ報告
関係機関との連携

事実確認

何回でもすり合
わせをしながら

事実関係の概ね一致

家庭連絡

被害児童への支援等

加害児童への指導

心に寄り添う
声かけ校長 教頭
いじめ対策監個別の加害状況に応
じて指導内容は変わ
るが、行為の背景に
ある意識に迫る指導
をする。(「行為」の
みで終えない)

思いを伝え合う場の設定

生き方に
関わる指導学校管理下で起
きたことについての
謝罪を含めて

学級担任が各家庭へ連絡

保護者の困り感
に寄り添う言葉下校時刻までに指
導が終わらない場
合は学担か学主が
家庭へ必ず連絡を
入れる校長 教頭
いじめ対策監

被害児童保護者へ

加害児童保護者へ

家庭訪問で概要説明
学校で指導の経緯
今後の指導方針学校で概要説明
学校で指導の経緯
今後の指導方針発覚した日
のうちに
ここまでの
指導を目指す!

支援・指導

保護者同士の会の設定(学校立ち合い原則)

学校安全支援課へ「収束」報告 関係機関との連携

見届け

継続的・組織的支援

継続的・組織的支援

校長、教頭、いじめ対策監、生徒指導主事、学年主任、
学級担任による繰り返しの見届け・本人への聞き取り
・周りの子どもへの聞
き取り
・保護者への情報提供
と聞き取り